

発 言 通 告 書 < 総括表 >

平成19年 第3回 定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
1	下田議員 (声2)	自治体公共サービスの民営化について	2005年の総務省指針にそったかたちで千代田区でも数々の公共サービスが民営化されているが; 1 それ等の事業が ①どのような組織・手段で ②どの様に検証され ③どの様に指導・監督され ④どの様に情報公開されているか、 2 今後も民営化が進められると思われるが、どこまで民営化し、どこまでを守るべき公共と考えているか、その基準あるいは理念を伺いたい。	区長
2	福山議員 (共産)	1、世界終末時計は5分前 核兵器廃絶と「非核三原則」の厳守を世界に宣言する「比較日本宣言」を政府に求める区としての取組みを 2、23区決算の比較から区民生活支援の拡充を求める	①被爆の実相を区民が広く共有できるように非核・平和事業の拡充を ②明治大学・二松学舎大学など学徒動員で原爆死された方々の記録を明らかにし、被爆を身近な問題としてとらえる努力を ③核戦争の標的は都市。区として「非核日本」宣言を求める行動を ①2006年特別区普通会計決算は、初めて歳入が3兆円、積立金残高は1兆円を超えた。区民は連続する収入減と負担増の厳しい状況にある。この財政力を生活支援に生かすべき。区長の政治姿勢を問う ②千代田区は、区民一人当たり歳入は23区中、連続して1位。区民生活に身近な民生費なども1位であった。近年順位が下がり気味である。この原因をどのように認識されているか。 ③具体的に拡充を求める ○特養ホームなど入所施設を含む地域高齢者施設を入所待機者ゼロを目標に ○福祉のまちづくり、交通バリアフリーの対応強化を ○学校給食の調査、拡充を	区長、教育長並びに関係理事者
3	松本議員 (自民)	①地域包括支援センターの現状について ②高齢者の介護と生活支援における介護施設の人材確保について	・わかりにくい、複雑な状況が発生している現状をどのようにとらえているのか。 ・安心して暮らしたいという区民の思いを実現するために。 ・質の高いサービスが提供されるという安心感をもつために	区長並びに関係理事者
4	大串議員 (公明)	1、自治体シンクタンクの設立を提案する 2、地球温暖化対策について	身近な課題を解決するための身近な自治の仕組みとして、公共を共に担うであろう多くの主体が参加できる自治体シンクタンクの設立を提案する。所見は。 ①区長に温暖化対策について基本的な考え方を問う ②温暖化対策条例の特徴は何か ③実効ある温室効果ガス削減に向けての具体策は何か	区長並びに関係理事者
5	林 議員 (自民)	・千代田区の CIO<chief information officer> (情報化統括責任者)役割? 権限は? ・行政文書の作成と提供の仕方は? ・指定管理者や民営化導入にあたって区との役割分担の基準とは?	出張所や区政情報コーナーには多くの印刷物があるが、どのように整理されているのか? 第3次基本構想にある「民間との役割分担を明確にする」とは、『区民の目線』になっているのか。	区長並びに関係理事者

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
6	小林やすお 議員 (自民)	新庁舎の危機管理体制 選挙ポスター掲示版	1、災害時の避難誘導と訓練 2、災害時の区とSPCの連携 3、AEDの視認性 4、「緊急地震速報」への対応 1、設置場所 2、周辺環境	区長並びに関係理事者
7	木村議員 (共産)	1. マンション施策について 2. 放課後子どもプランについて 3. 地球温暖化対策条例について	耐震診断・耐震改修への助成事業はあるものの実績が少ない。 マンションの実態に合ったキメ細かな支援等に改善を図る必要があるのではないかと。 この立場からいくつかの提案を行なう。 来年度から同プランの二つの事業が全面実施される予定である。 同プランの基本的考え方、学童保育事業のガイドラインの策定、同プランと児童館との関係などについて質問する 基本理念等について	区長並びに関係理事者
8	はやお議員 (自民)	1. 早期発見が治癒につながりやすい「子宮がん」に対する区における取り組みの実態について 2. 「子宮頸がん」の簡易な検診方法に対する有効性とそれに伴う検診や疾病予防に対する意識啓蒙について 3. 予防医療の観点から検診受診率上昇に向けた簡易検診の検討について	子宮がんは早期発見・早期治療によりほとんどが治癒することから、子宮がん検診に対する健康教育も含めた現状・実態を知りたい。 子宮頸がん検診の一環として対象者が手軽に受診できる「郵送による検診方法」をスクリーニング的に用いることについて有効性とそれに伴う検診や疾病予防に対する意識啓蒙の可能性について見解を知りたい。 以上の検討事項以外に、簡易な検診方法の検討が行なわれているのであればその進捗状況を知りたい。	区長並びに関係理事者
9	中村議員 (ネット)	地球温暖化対策と環境保全に関して	本会議での質疑時間の効率のために事前に、議長に環境問題に関するレポートを提出させていただいております。そのことを踏まえた質問になります。 レポートは地球温暖化の原因を二酸化炭素であることを前提で書かれ、千代田区ならではの貢献の仕方を提案させていただきました。しかし、地球温暖化の原因を周期説や水蒸気の発生で説明する学研の方々もいます。それらの諸説はそれなりに説得力もあります。 条例を提案された以上、幅広い見地から地球温暖化の原因についても研究をなされたと思いますが、二酸化炭素の発生が地球温暖化の原因と断定された根拠はどこにあるのでしょうか。 地球温暖化対策・環境保全は一自治体では解決できない課題です。出発点から、国・都だけでなく、周辺自治体とどう連携協力していくのかが、対策の重要条件になります。この視点での検討がどのようになされてきたのかお示しいただきたい。 他	「地球温暖化対策条例」作成者

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
10	野沢議員 (維新)	1. 千代田区の地域特性を生かした新しい自治の在り方について 2. 防災対策について 3. 地球温暖化対策について	①昼間区民の位置付けは？ ②協働・共生に対する認識と具体的な対策は？ ①避難所は誰の為か？ ②帰宅困難者対策について ③周辺自治体との協定について ④災害時の協定の見直しについて ①高効率機器導入の推進について ②建物のエネルギー対策について ③ESCO事業について	区長並びに関係理事者
11	河合議員 (自民)	選挙の開票事務を通じて職員の意識改革と区の行政改革について。！！ 神田駅の重層化について	公職選挙法に規定されている迅速性、効率性、正確性、公平公正性、コスト感覚等を選挙の開票事務を通じて「コンマ1秒の節約」の積み重ねが職員の意識改革に繋がるのではないか。また、改良、改善、時間の感覚、効率性の追求といった意識を持つことが真の行政改革に繋がるのではないか。 神田駅の重層化について、まちづくり特別委員会の中で一定の方向性を出したところです。この件についての区長の考え方を問う。	区長並びに関係理事者